

# 地域とつながる人

## 第3回ピオトープ「1年生」6/11



6月11日の第3回ピオトープでは、1年生保護者のみなさんより花植え、委員の菊地弘夫さんより、子どもたちに水生生物の環境講座を開いていただきました。とても楽しそうに活動していました。

# 「いのち」をつなぐ人

## プール開き6/2 心肺蘇生法講習6/8



事故がないように教職員で指導を確認。PTAでは万が一に備えた心肺蘇生法講習会が行われました。

## 7月の主な予定

- 1日(金)安全の日 2日(土)4年ピオトープ作業・環境講座・3年PTA学年行事 4日(月)6年市民プール練習 7日(木)ALT・委員会活動
- 8日(金)みなみおはなしがこ・図書貸出終了 11日(月)市水泳大会壮行式・集金口座振替日 12日(火)市水泳競技大会 13日(水)通学班会
- 14日(木)ALT・学校保健委員会・代表委員会・学期末清掃開始～22日 20日(水)見守りボランティアとの懇話会・民生児童委員会 21日(木)ALT
- 22日(金)PTA体育部会 23日(土)3年ピオトープ作業・4年PTA学年行事 25日(月)通知表配付・学級懇談会
- 26日(火)1学期終業式・学校評価会議 27日(水)夏季休業～8/21 27日(水)・28日(木)カッパ教室・中学生職場体験

# 南部小自慢の「ピオトープ」



## 第2回ピオトープ「6年生」5/14

心豊かに

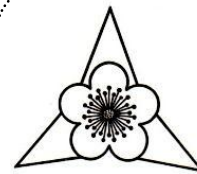


■保護者・地域・学校が一体となって行うピオトープ活動。第2回目は、6年生の児童と保護者で花壇の整備、畑の肥料まきを行いました。血沼地区のみなさんからは、高橋博さんのご指導のもと、ピニルハウス内で花の苗の手入れを行いました。5月31日には、今井善明さん、佐竹隆幸さんのご協力ですくらんぼのピニル上げと網掛けも仕上がりました。南部小の子どもたちの自慢のピオトープ。みなさんの協力を得ながら、「いのちの大切さ」を子どもたちに育んでいきたいと思ひます。



## 田植え・畑作業をしました！

5月24日に、田んぼの先生今井伝吉さんのご指導のもと、5年生が田植えをしました。そして25日には、今井善明さんのご指導のもと、2年生がつるり芋、1年生がさつま芋の苗を植えました。「泥まみれも気持ちいい！」「おいしく収穫できますように！」とそれぞれが思いを込めて作業しました。



《南部小学校通信》

# 南部っ子

～「当たり前」のレベルアップで 笑顔の花咲く南部小～

発行日 平成28年6月20日  
発行所 寒河江市立南部小学校  
学校教育目標  
=学び確かに 心豊かに 体健やかに=

## 地域の皆様から支えられている南部小

初夏を迎えるこの季節、改めて「地域とつながってこそ南部小学校」という思いがしています。

- 「子どもの行動 大人が手本」を重点にした本校PTA。子どものために、ベクトルを同じ方向にしていこうと確認しました。また、子どもの行動に保護者が責任をもつ大切さも話題になっています。
- 「校内相撲大会南部場所」では、保護者や祖父母など参観者でグラウンドがいっぱいになりました。また、土俵づくりや砂入れ・早朝からの設営準備や運営・後片付けなどにご協力をいただきました。
- 市陸上大会は、市内で一番広い本校のグラウンドで行われ、6年生は、保護者やご家族・下級生の応援を受けてがんばり、女子リレー二連覇をはじめたくさんの入賞・自己新記録を残すことができました。
- 田植え・畑の苗植え・花の苗植え・人権の花の苗植え・さくらんぼのピニルかけ・みなみおはなしがこの皆さんによる読み聞かせ・見守り隊の方々によるボランティアなどたくさんの方々から、子ども達の活動を支えるご協力をいただいております。

## 持っている力を更に発揮するために

- ◇ 児童前期（6～9歳）で重視したいこと
  - ・自分の思いや願いをいろいろな方法で表現する経験
  - ・一人一人の違いや共通点を受け止める態度
  - ・集団生活におけるルールの大切さを理解すること
  - ・いろいろな人々との関わりや支え合いを知ること
- ◇ 児童後期（10～12歳）で重視したいこと
  - ・自分の意見や考えを整理して伝える技能や経験
  - ・周囲の人に共感したり共に考えようとする態度
  - ・集団生活のルールを決めて実践すること
  - ・様々な交流活動を通じてお互いに尊重し合う態度

参考：『山形県人権教育推進方針』



やるべきことから逃げない 「南部っ子」

義務教育九年間は、人としての土台づくりです。この時期に、目標を持って挑戦する、毎日のやるべきことから逃げないで実行する、という経験を積んでほしいのです。その意味で、学校教育目標を具現化するキーワードとして、『自立心』や『忍耐力』をあげています。学習では、持っている力を発揮するためにも『好奇心』を高めて学んでほしいと思います。教師も、興味関心が高まる授業の準備・指導が必要なのはいうまでもありません。

通学班で登校し、挨拶を交わし、スケジュールに従って学習する。上学年のリーダーシップで行う清掃活動や児童会活動、市陸上競技大会や相撲大会など目標をもって挑戦する行事など、「やるべきことから逃げないで挑戦する南部っ子」の姿は、実にカッコいいと思います。

今の校舎に移動した昭和五十九年から六十年代にかけて、「南部魂」という言葉がありました。目標を持ち、やるべきことがいろいろある中で自分なりに努力をし、いざという時に力を発揮するという心意気です。私は、この南部っ子の「心の伝承」が今も続いていくことを信じています。

【校長 武田幸一】



体健やかに

校内相撲大会 5/28



闘志みなぎる!

真剣勝負!

行司として、みんなの取り組みや土俵入りを精一杯支えることができてよかったです。(6年 菜々伽)

5月28日(土)晴天の空の下、保護者や地域のみなさん、そして仲間からの盛大な応援に応えようと、一人一人が最後まで必死に取り組む姿がありました。ここには、勝ち負けでは量れないこれまでの努力、家族からの励まし、先輩からつないだ伝統など一人一人の心に存在する様々な思いを胸に、それぞれの決意で真剣に臨んだ相撲大会でした。

市陸上大会 5/18 入賞 おめでとう! 全力疾走!

第1位 武田菜里 女子800m 2分49秒4 1組女子(海野みなみ, 武田菜里, 清野ヒカル, 横 瑞穂) 女子400mリレー 1分04秒4	第4位 小角琉空 男子70mH 12秒6 (大会タイ) 柴崎幹也 男子1000m 3分38秒3
第2位 會田峰士 男子走り幅跳 3m92cm 海野みなみ 女子100m 15秒5 武田 菜里 女子100m 15秒5 武田 滯蘭 女子走り幅跳 3m59cm	第5位 長岡 舜 男子走り高跳 1m18cm 宮林 葵 女子800m 3分02秒9 海野みなみ 女子70mH 13秒0
第3位 菊地 将 男子100m 15秒1 1組男子(須藤 結, 小角琉空, 柴崎幹也, 會田峰士) 男子400mリレー 1分02秒3	第6位 菊地 将 男子走り高跳 1m18cm 柴崎幹也 男子100m 15秒6 2組女子(安達 愛, 武田滯蘭, 五十嵐天花, 上野結衣) 女子400mリレー 1分05秒6



学び続ける人

校内授業研究会スタート

学び確かに

～つながり高め合い、新たな自分に出会う授業づくり～



5月23日(月)は、今年度最初の授業研究会でした。2年1組では、cmの長さをmmに直すことで、単位をそろえて考えると比べやすいことに気付かせる授業でした。カエルとびゲームで誰が一番遠くまで跳ばせたかを計測しながら、cmからmmへの単位換算についてグループで話し合い、協力して学習課題に取り組む子どもたちでした。



友だちと考えて答えをだすのが、国語でも算数でもおもしろい。(2年 菜生)

今後に向けて

- ・グループ学習で何を考えさせたいのか、そのために何をしたらいいかの確認と明示(板書)。
- ・「なぜ?どうして?」の疑問から学習課題をつくり、必要感を持たせて協働学習につなぐ。
- ・子ども主体でアクティブに学ぶために「学習ルール」を自分たちのものにする。それができて教師にゆとりが生まれると、思考に沿ったその場でのコーディネート力も高まる。

チャレンジ! 探究型学習!!



5年生「水を生かすくらし」



予習ノート「水を生かすアイデア」

水を生かした農業、施設を調べ、アイデアをみんなで出し合って考えた「グリグリバーさがえ」作りが楽しかったです。(5年友・千愛)



3年生「円・球の学習」

「円」について自分たちで調べ、「直線がない」「角がない」「中心から円周までの距離が同じ」ということを自分たちで発見。そこでの学びを球の学習に活かし、同じ大きさのボールが詰まった箱の問題も、それまで学んだことを出し合いながら、自分たちで解決していました。

**探究型学習**とは課題の設定→情報の収集→整理・分析→まとめ・表現  
この一連のプロセスに児童が主体的に参加することを通して、知識・技能と学び方をバランスよく習得し、課題解決に必要な思考力・判断力・表現力を育むための学習スタイル。⇒主体的・協働的な学び

**南部小では**ここでの学びを「変化に対応し社会で自立できる力」にしようとチャレンジ。社会や実生活で問題にぶつかることはあって当たり前。そこでどう解決していくか、それを授業を通して培おうという試みです。